

企業・団体・ 個人名	メタウォーター株式会				事業内容	処理施設・!	k場・下水処理場・ごみ Jサイクル施設等の機 情の設計・建設・販売・
連絡先	住所	住所 〒101-0041 東京都千代田区神田須田町 1-25 JR 神田万世橋ビル					
	TEL (時間帯)	03-6853-7263 (9:00~17:00)	FAX 03		853-8719	所属•担当者	人事総務企画室 総務部 第二グループ 今村 理花
支援可能 対象団体	幼稚園・保育所・認定こども園 <b>支援で</b> 小学校 人				特に制限なし		
支援可能地区	宮城県内全域			:	支援可能時期	【講師·指導者 7月、8月	<b>皆の派遣】</b> 、12月を除く(希望)
支援分野	環境問題・環境教育(水環境)に関すること						
支援内容	【講師・指導者の派遣】 普段使っている水がどのようにして出来て、使った水はどうなるか(水の循環)についての学習。 まず、水源かん養林(水源林)の役割や浄水場で水道水ができる仕組み、使った水が行く下水道、 下水処理場の重要性など映像を交えて説明します。 また、体験学習としてペットボトルで作った砂ろ過器で泥水をろ過する実験や、膜ろ過のデモストレーションを行い、座学と体験の双方で水の循環について学んでもらいます。 (授業時間は、45分から60分)						
過去の支援例	・各地の小学校の授業や放課後支援学習、保育園等に講師を派遣。年齢に合わせて、水の循環について説明。ペットボトルで作った砂ろ過器で実際にろ過実験の他、デモストレーションによる膜ろ過をみてもらいました。						
支援にあたり 特記・注意事 項	<ul><li>・授業時間は目安です。ご希望に応じますのでご相談下さい。</li><li>・授業内で必要な実験材料は講師で準備いたします。</li><li>・モニターかプロジェクターとスクリーン、接続ケーブルをご準備下さい。</li></ul>						
業務の 紹介やPR	次世代を担う子どもたちに、普段何気なく使用している水が、どこから来て使った水はどこへ行き、どうなるか(水の循環について)学習してもらいます。ろ過実験を通じて自然の大切さや、浄水場・下水処理場の仕組みも説明します。 水のことを身近に感じて興味を持ってもらえるようにします。						
ホームページ	https://www.metawater.co.jp/csr/contribution/education/						